

記念誌の方針・構成について（表1及び表2参照）

- ①多摩市史の内容を継承する
- ②市制施行前については、見開き2頁、1項目400字程度
- ③フルカラー、200頁程度
- ④施行以降についての内容を中心としたものとする
- ⑤客観的で平易な記述（市民に分かりやすく、子どもたちの教育にも活用されるような記述）



第1回 委員会での意見や課題

【意見】

- ①収集できる資料や写真によって、構成や項目の割合が変わってくる
- ②平易な記述については、教育の資料として理解できる内容とする
- ③市制施行以降については、行政の内容のみでなく、「市民の暮らし」の内容も必須である
- ④デジタル版の作成について（市民に読んでもらえるような仕組み）
⇒音声や映像があると、わかりやすく、興味がわく。また教材としてもいいのではないか

【課題】

- ①市史の構成割合と記念誌の基本方針（見開き2頁）がボリュームが一致しない
（例：植物や動物等は、市のシンボルや新種等に絞ってはどうか）
- ②文化財の全資料について、データベース化は行ったが、デジタル化は未完了である



その他

- ①どのような内容・資料を載せたいか（どのような構成にしたいか）
- ②市内外から資料や写真を収集する（事務局）

表1 多摩市史の構成と項目

多摩市史の構成			備考
自然環境	第1章	地形	
	第2章	土壌	
	第3章	気候	
	第4章	水文	
植物	第1章	植生	
	第2章	植物相	
動物	第1章	哺乳類	
	第2章	鳥類	
	第3章	爬虫類・両生類	
	第4章	魚類	
	第5章	昆虫類	
原始及び古代	第1章	旧石器時代	(原始)
	第2章	縄文時代	
	第3章	弥生時代	
	第4章	古墳時代	(古代)
	第5章	律令制下の多摩	
	第6章	平安時代	
中世	第1章	鎌倉時代	
	第2章	南北朝・室町時代	
	第3章	戦国時代	
近世	第1章	社会と経済	
	第2章	後期の在村文化	
	第3章	神社と信仰	
近代	第1章	明治維新	
	第2章	大小区制と多摩地域	
	第3章	南多摩郡の成立	
	第4章	多摩村の誕生	
	第5章	日清戦後の多摩地域	
	第6章	日露戦争と戦後社会	
	第7章	第1次大戦と村の景況	
	第8章	関東大震災と復興事業	
	第9章	農業恐慌の光と影	
	第10章	十五年戦争	
現代	第1章	戦争終結	・教育 ・交通/鉄道 ・民俗/伝統
	第2章	戦後改革	
	第3章	高度成長と町制施行	
	第4章	町の行政とNT	
	第5章	市制施行とNT開発	
	第6章	多摩市の現在	
	第7章	これからの多摩	

表2 市史と記念誌の構成割合

- ①市史の構成
- ②記念誌の構成（市制施行以前の内容を見開き2頁にした場合）

